

健康パラざ

No.153

企画:日本医師会

静かに広がる 性感染症

HIVやクラミジアなどによる

無症候性の性感染症が増えています。

感染しても症状が出にくいため、

感染に気づかなかつたり、

パートナーを感染させたりしているのです。

HIV感染症(エイズ)はじわじわと増えていますし、

クラミジア感染症は1995年～2000年の間で

約60%も増加しました。

19歳以下の人たちに増えているのも最近目立つ傾向です。

クラミジア感染症は放っておくと、

母子感染を起こしたり、

子宮外妊娠や不妊症の原因になります。

性感染症の 予防のために

- はじめからコンドームを使いましょう。
- おりものの増加や排尿時の痛みなど、少しでも異常を感じたら必ず医師に相談しましょう。



指導: 東京大学医学部附属病院女性診療科・産科 講師 小島 俊行

◆待合室等に掲示し、患者さんにおみせください。